

北原産業

独自の極薄嵌合が好評

ラインアップ拡充で展開加速

北原産業(岡山県倉敷市、☎086・526・3040)は「タイトカップ(スリム)」シリーズのラインアップ強化を図り、展開を積極化している。抜群

の密閉性で定評のある「タイトカップ」シリーズの機能はそのままに、スリムな嵌合と美粧性を実現した新技術は、すでに市場で高い評価を得ており、今後さらに需要を伸ばすも

のと期待されている。

昨年秋に発売の「タイトカップ(スリム)」は、シート成形品としては限界に

近いとされる嵌合部の薄さが特徴の気密性透明容器。従来品と同等の嵌合部のスリム化によって、平面に陳列している。中身の減容を図れた角型の「タイトケ

最下段での陳列時にも技術は絶賛を博しており、需要が堅調に推移する。従来品とほぼ同等の天面の広さを維持し、容量を5%程度少なく設計してお様の嵌合設計を採用し、中身の減容を図れた角型の「タイトケ

有しながらも、蓋は緩た際の空気が狭くなるため、ぎっしりと詰まる。高い機能を持つ極

きる。

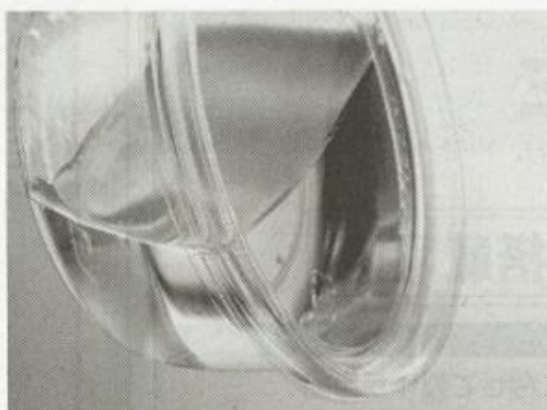
薄嵌合の設計は、独自の開発の金型により実現した。

同社は、空気を通さず中身が漏れにくいと評価の高い「タイトカ

アップ」を1998年に

上市し、時代のニーズに合せて新たな提案を重ねてきた。同社の

技術力・開発力の集大成ともいえる「タイトカップ(スリム)」の新



タイトカップ(スリム)